

学年	教科等	単元等	活用アプリ
小3	理科	物と重さ：形と重さ、体積と重さ	オクリンクプラス
授業内容	ものの形と重さ、体積と重さについて調べ、結果をもとに考察しよう		<p>じっけん①のカード</p> <p>じっけん①「ねん土とアルミホイルの形をかえたときの重さ」</p> <p>けっか：ねん土の形をかえたときの重さ ★はんのボードで入力する★</p> <p>1.たいらした 2.細長くした 3.いくつかに分けた 4.まるめた</p> <p>クリックしてテキストを編集 g</p> <p>クリックしてテキストを編集 g</p> <p>クリックしてテキストを編集 g</p> <p>クリックしてテキストを編集 g</p> <p>けっか：アルミホイルの形をかえたときの重さ ★はんのボードで入力する★</p> <p>1.たいら 2.細長くした 3.いくつかに分けた 4.まるめた</p> <p>クリックしてテキストを編集 g</p> <p>クリックしてテキストを編集 g</p> <p>クリックしてテキストを編集 g</p> <p>クリックしてテキストを編集 g</p> <p>わかったこと： ★マイボードにおくり、ひとりずつ入力する★</p> <p>クリックしてテキストを編集</p> <p>じっけん②のカード</p> <p>じっけん②「同じ体積にした さとうとしおの重さ」</p> <p>けっか： ★はんのボードで入力する★</p> <p>1.さとう 2.しお</p> <p>クリックしてテキストを編集 g</p> <p>クリックしてテキストを編集 g</p> <p>わかったこと： ★マイボードにおくり、ひとりずつ入力する★</p> <p>クリックしてテキストを編集</p> <p>共有コード</p> <p>共有コードを入力、またはカメラを起動して二次元コードを読み込む</p> <p>pb01KBCCY8MQTMB6B7TVWE906P4C</p>
準備：	<p>・共有コードを使用してカードを取得する。</p> <p>・じっけん①、じっけん②それぞれ別の授業を用意し、それぞれにみんなのボードを班の数用意する。</p> <p>・じっけん①の授業には、じっけん①のカードを、じっけん②の授業には、じっけん②のカードを全ての班のボードに送信する。</p> <p>※2つの実験それぞれで1～2時間ずつ実施する授業です。</p>		
授業の流れ：	<p>＜じっけん① ものの形を変えたときの重さについて調べる＞</p> <p>1. ものは形を変えると重さがかわるかどうか、全体で予想する。</p> <p>2. 粘土とアルミホイルの形を変え、それぞれの重さを測り、オクリンクプラスの班のボード上にあるじっけん①のカードの「けっか」に入力する。</p> <p>3. 「けっか」を入力したカードを、班のボードから自分のマイボードに送り、「わかったこと」を各自入力して、提出BOXに送信する。</p> <p>4. 提出BOXを全員に公開し、ものは形を変えても重さが変わらないことを全体で確認する。</p> <p>＜じっけん② 同じ体積でも、ものによって重さがちがうのかどうかを調べる＞</p> <p>1. 同じ体積でも、ものによって重さがちがうのかどうか、全体で予想する。</p> <p>2. 同じ大きさの入れ物に入れた砂糖と塩の重さを測り、オクリンクプラスの班のボード上にあるじっけん②のカードの「けっか」に入力する。</p> <p>3. 「けっか」を入力したカードを、各自マイボードに送り、「わかったこと」を入力して提出BOXに送信する。</p> <p>4. 提出BOXを全員に公開し、体積が同じでもものによって重さは異なることを全体で確認する。</p>		
サポートおすすめポイント	<p>・班で実施した実験結果は、みんなのボードで共同編集しながらまとめ、考察はマイボード上で各自が取り組むことで、個々の理解の様子をみとることができます。</p> <p>・提出BOXのフィードバックスタンプ、フィードバックコメント、返却機能もご活用ください。</p>		